



東小学校便り

HARUKA

木 洩 れ 陽

令和6年4月11日 No.1

令和6年度が始まり、十日余り経ちました。明日からは、いよいよ新1年生78名が入学します。総勢501名の東小学校児童が集い、新しい歴史を刻んでいくことになります。

さて、今年も月に一度、東小学校便りを保護者の皆様にお伝えしていこうと考えております。本年度のタイトルは『木洩れ陽 HARUKA』。木々の梢から差し込む日の光は穏やかで、木陰に集う子どもたちを優しく包みます。昨年度発行した「木洩れ陽 PLUS」をバージョンアップできるよう情報を発信していこうと考えております。保護者の皆様のお役に立つことがあるならば幸いです。

【学校の教育目標】

本校では、令和4年度、学校の教育目標を新しいものに掲げました。以前の学校目標は、四半世紀前に設定されたものでした。子どもたちを取り巻く教育環境が劇的に変わり、時代の流れ、社会の要請等を鑑み『自分の考えを、自分なりの表現方法で伝え合い、納得解を生み出す子どもの育成』としました。そして、この学校の教育目標を支える3つのキーワード「自立」「誠実」「希望」も併せて設定しております。

【今年も「詩の暗唱」に取り組みます】

本年度も「詩の暗唱」に取り組みたいと思います。1学期は4月～6月に計3つの詩を用意しています。7月は表彰月間として、3つの詩全てを暗唱できた全員に賞状を贈ります。多くの皆さんに挑戦してほしいです。

ちなみに4月はまきた・しんじ氏の「教室はまちがうところだ」という詩です。ご存知の方も数多くいるのではないのでしょうか。挑戦する皆さんには詩の用紙を準備しています。ぜひ、校長室のドアをノックしてほしいです。

【花吹雪の中を登校する子ども達】

先日の朝のこと、花吹雪舞う中を子ども達が登校していました。ひっきりなしに桜の花びらが風に舞い、まるで映画のワンシーンのようでした。

